

# 支部だより

# コロナ禍の支部展

さきたま支部展を終えて

支部員 片山 伊津子

六月九日(水)〜一二日(日)、第一六回新日美さきたま支部展が開催されました。

三月に緊急事態宣言を受け、余儀なく中止か延期を迫られました。短い五日間ではありましたが、皆さんの熱意と努力により無事開催できたことを嬉しく思っております。



“皆様のご来場をお待ちしております”  
—展示を終えて—

遠くからわざわざお越し頂いた他の支部の皆様、お手伝い下さった皆さまに心よりお礼申し上げます。

また、これまでいつも必ず観に来て下さった鈴木忠義事務局長を偲び、心より「冥福をお祈りいたします」。

栃木支部小品展を終えて

支部員 飯塚 博

四月に予定していた支部展もコロナ禍の中で中止となり支部会員一同がっかりしましたが、この度小品展を開催できました。

会場は宇都宮市の城址公園近くのギャラリーで一〇月一日から六日まで六日間開催され一三名、二五点の作品を展示しました。油絵、水彩、パステル、アクリル、日本画、切り絵など多彩な展示内容でした。

来場者数は例年開催していた支部展のようにはいきませんでした。



大奮闘で展示作業の後、スッキリ気分で開場！

小品展の良さを実感し、今後も機会を見て開催していきたいと思

ました。

コロナで二年間開催中止となり会員の交流が途絶え、久しぶりの再会が実現できて本当に良かったと思います。

最終日は来春の四月開催される第五回支部展で又会いましょうと誓い、閉会となりました。

会  
員  
広  
場

## 私のこの一枚 委員 陳 俱子

何年ぶりの小学校の同級会。つい話して花が咲き、描いて！いいよ！で調子に乗ってしまった。息子の介護、主人の介護で時がたち、二次会のカラオケルームで撮った写真を元に油で描いた。

彼女は踊りの師匠、和服が良く似合う。今は会いに行く事が出来ないが、電話で様子を伺うと元気な様子。小品展出品の予定だったがコロナで無くなり、「私のこの一枚」に投稿して彼女に渡したい。



題名 同級生  
油彩 F4

## 編集後記

コロナ禍で嬉しいニュースが二つ。  
一つは万全を期して支部展、支部小品展を開催された支部二つ。  
もう一つは新日美展の会期中に2回実施されたギャラリートークにそれぞれ10数名の参加者。芳賀先生の作品への評価に力がこもる。

2021.11.1 担当 石原



展示作業を終えて開場を待つ一時

## 第45回記念新日美展



超大作の展示風景